ム国連には、大国的			
	取組項目	双組項目 パークマネジメントの推進	
現状・課題		 【現状】 ○人口減少、少子高齢化など社会情勢が変化するとともに、市民ニーズや行政課題が多様化し、都市公園に対する期待や役割も多種多様化している。 ○公園施設の老朽化が進み、維持管理費の増加が見込まれる 【課題】 ○整備してきた公園を重要な財産として、保全・活用していくことが必要 ○柔軟な利活用による新たな公園利用を促進することが必要 ○維持管理費の増加に対応するため、新たな財源確保が必要 ○地域主体の公園管理運営など、新たな管理運営体制づくりが必要 	
取組みの 内 容		○今後の都市公園の管理運営のあり方について、めざすべき公園の未来や基本方針を定めた堺市パークマネジメント計画を策定する。○民間活力導入の可能性が高い公園について、順次事業者を募集し、民間の知恵と工夫を活かした公園管理運営を進める。○その他にも地域住民などを主体とした、地域ニーズにあった公園づくりなど、新たな管理運営について検討していく。	
スケジュール	前期(~7月)	〈堺市パークマネジメント計画〉 ・計画案の作成	<事業実施に向けた取り組み> ・公園管理運営事業者を募集(原池公園)
	中期 (~11月)	・パブリックコメントの実施・計画案の修正	・公園管理運営事業者の選定(原池公園)・事業者ヒアリングの実施(大仙公園等)・民間活力導入の事業効果を検証する業務を実施(金岡公園)
	後期 (~3月)	・計画の策定 ・計画の公表	・公園管理運営事業者と協定の締結(原池公園)・事業者ヒアリングの実施(大仙公園等)・民間活力導入の事業効果を検証する業務を実施(金岡公園)
	次年度 以降	・公園管理運営の実施・検証(原池公園)・大仙公園、金岡公園において事業実施に向けた取り組み	